



〒892-0841
鹿兒島市照国町13-42
カトリック鹿兒島司教区
電話099 (226) 5100
振込口座 02030-2-8359
編集発行 教区広報部
1部60円年間千共1100円



若者たちを見つけた!

司教と学ぶ「YOUCAT」学習会始まる

「教会に若者がいない」と言われて久しい。そんな中、自らの意志で要理を学びたいという若者が司教を講師に学習会を始めることになった。



学びたいの思いから始まった学習会

四月十日(木)夜、教区本部に中学生から大学生までの若者八人が集まって来た。彼らの目的は、カトリック教会の青年向け「カテキズム【YOUCAT】」を学ぶため。

この集いのきっかけになったのは鹿兒島純心学園に通う一人の女子高生が「ユーキヤットを学びたい」という願い。この願いを叶えたい

合同で辞令を公布 聖マリアと大隅学園

四月一日(火)教区本部で郡山司教が理事長を務める聖マリア学園とカトリック大隅学園合同の辞令公布式があった。



りのある子どもに育てたい。モンテッソーリの教育者として園に貢献したい」と豊富を語った。

④唐湊墓地委員の選出
議題①については、「信仰年」中の教区の取り組みについての振り返りを行った。教区では信仰年を前に「教区評議会」を開催し、信仰の危機について分かち合いを実施したほか、「ノベナの祈り」や聖体賛美式、そして「祈りの小教区づくり」が司教から発表され、小教区でもできるだけの努

「信仰年」を振り返る

四月開催の 司祭評議会

四月七日(月)、教区本部で司祭評議会が開催された。議題は以下の四つ。

①昨年十一月二十四日に閉じられた「信仰年」の総括

②今年の世界代表司教会議で取り上げられる「家庭の司牧的問題」について

③今年度の教区評議会のテーマ

力がなされたとのことだった。特に北薩地区では「祈りと学び」の集い、奄美地区では「信仰年」を機会に「奄美地区信徒大会」を開催している。

議題②については、「家庭教会」を目指すローマの指導のもと、今の家庭を取り巻く様々な問題(離婚、再婚、同棲など)について話し合われた。そして揺れる「家庭」にあつて「家庭が果たすべき信仰の伝達をどのように教会は支えられるのか」に取り組みすることに、今年度の「教区評議会」のテーマとすることが決定された。

議題③については、議題②の中で決定された通り、九月十四日開催の教区評議会「家庭の司牧的問題」

司祭の在り方などに言及

聖香油ミサで郡山司教



司祭職制定の記念日(四月十七日)にザビエル教会で「聖香油ミサ」がささげられた。説教した郡山司教は、教区司祭の霊性と新任地に赴任した際の心構えを若い司祭たちに伝えたほか、「教区司祭に外国人ばかりが増え、邦人司祭がなかなか育たない」と憂いているベテラン司祭たちにも、「日本人も外国人もキリストにおいて一つ。多様性だと捉えて欲しい」とメッセージを送った。

修道会便り

▼二田奈津子修道女

ザビエル教会出身の二田奈津子修道女(シヨフアイユの幼きイエズス会)が三月二十二日(土)終生誓願を宣立した。

▼物部康子修道女

一九八三年から数年間、司教館で教区事務等を担当したシヨフアイユの幼きイエズス会の物部康子修道女が三月二十二日(水)老衰のため入院先の熊本市のイエズスの聖心病院で帰天した。八十四歳だった。

青年たちが黙想会



各小教区で四旬節の黙想会が開かれる中、最近まともに見せ始めて

いる青年たちも青年担当の石田望神父の指導のもと復活祭への準備にチャレンジした。

四月六日(日)午後、教区本部で開かれた黙想会には、金曜日に集いを持っている青年たち六人。これにもと青年たち数人も加わり、熱心に講話を聞き心を整える作業を行った。

加世田聖母幼稚園

四月十日、加世田聖母幼稚園では五十二回目の入園式があり二十六人の園児が入園しました。

お父さん、お母さんを手を引かれて幼稚園の門をくぐった新入園児たち。ニコニコ笑顔で、名前呼びにも元気よく返事ができました。カトリック幼稚園で初めて神さま、マリア様に出会う子どもたちです。毎日の祈りを通して、心も体も大きく育って欲しいものです。入園から数日、元気よく

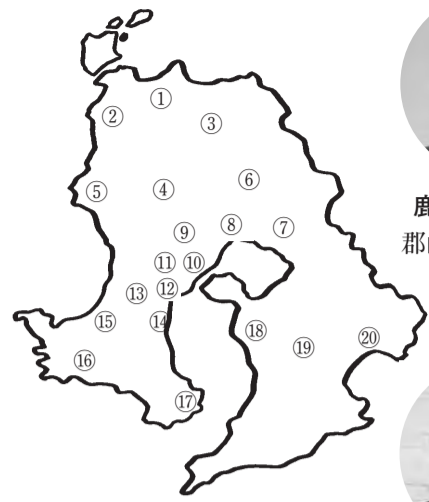
聖母行列のご案内(鹿兒島純心女子学園)

聖母月の五月、鹿兒島純心女子学園は恒例の「聖母行列」を行います。聖母マリア様を称える「行列」と「ことばの祭儀」で中学、高校、短大生と教職員が心を一つにして平和を祈ります。ぜひご来場ください。

日時: 五月三十一日(土) 午前十時~十一時三十分
場所: 鹿兒島純心女子学園 唐湊キャンパス
問合わせ: 鹿兒島純心女子学園(高校)
☎〇九九(二五四)四二二

働く教区の聖職者たち

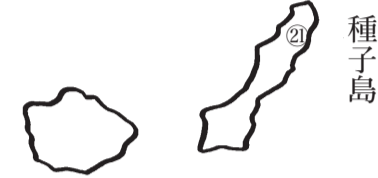
2014年4月現在



鹿児島教区長
郡山健次郎司教



名誉司教
糸永真一司教



種子島



奄美大島

喜界島

沖永良部島

徳之島



神学院（東京）
中野裕明神父



神学院（東京）
末吉卓也神父



①出水教会
石田 望神父



②阿久根教会
牧山田一神父



②阿久根教会
石神秀人助祭



③大口教会
アッシャー神父



④入来教会
ハンマ神父



⑤川内教会
メニッヒ神父



⑥溝辺教会
坂本 進神父



⑦国分教会
サンタマリア神父



⑧始良教会
東 研神父



⑨吉野教会
鈴木康由神父



⑩ザビエル教会
竹山 昭神父



⑩ザビエル教会
アン神父



⑪玉里教会
小隈憲士神父



⑫鴨池教会
泉 浩二神父



⑫鴨池教会
桃菌淳一郎助祭



⑬紫原教会
寝占敦之神父



⑭谷山教会
福崎英雄神父



⑭谷山教会
レヒナ神父



⑭谷山教会
ムイベルガ神父



⑭谷山教会
久保俊弘助祭



⑭レデ本部※
盛 克志神父



⑭レデ本部※
山口重義神父



⑮加世田教会
サントス神父



⑮加世田教会
川口 茂助祭



⑯枕崎教会
ステイーブン神父



⑰指宿教会
小川靖忠神父



⑱垂水教会
丸野六雄神父



⑲鹿屋教会
宋 診旭神父



⑳志布志教会
ディーノ神父



㉑種子島教会
鄭 法鐘神父



㉒大笠利教会
内野洋平神父



㉓瀬留教会
タム神父



㉔大熊教会
栃尾泰英神父



㉕古田町教会
松永正男神父



㉖古田町教会
西山達也神父



㉖古田町教会
久保芳一神父



㉖喜界島教会
四條淳也助祭



㉗聖心教会
永山幸弘神父



㉘小宿教会
ティエン神父



㉙古仁屋教会
榊 修神父



㉚母間教会
大松正弘神父



㉚母間教会
ハヌス神父



㉚母間教会
池上聖行助祭



ラ・サール学園
山口好信神父



教区本部
美島春雄神父



聖マリア学園
田原 章神父



大島地区長館
大野和夫神父



めぐみの園
松森孝郎神父



恵の丘（長崎）
田邊 徹神父



純心聖母会
岡 俊郎神父



引退（東京在）
成相明人神父



出向（横浜教区）
浜崎真実神父

司教執務室便り

マリアさまに倣う月

五月と言えば、信者にとつてはなんといつても聖母月。北国では、長い冬が終

Tさんの信仰はこれまで沢山の辛い体験を通して身につけたものに違

美しいと言えば、先日、何気なく目にした記事のタイトルは「美しい経営」。

また、「いい商品はシンプルで美しい」という社長さんの言葉で思い出されるのはマリアさまの「なれかし」だ。



鈴木神父のやさしい言葉

穫れた百五十三匹の魚

復活したイエス様が漁をしていた弟子たちに「舟の右側に網を打つ」という

理解するためには一捻りも二捻りも必要になります。まず、聖書に於いて「七」とは神の救いの御業の成就



合同で十字架の道行き

ザビエルと玉里の子どもたち

三月九日(日)玉里教会とザビエル教会の教会学校の子どもたちが合同で「十字架の道行き」を行った。



カトリック北薩大会

5月25日(日) 出水教会にて

テーマ「家庭教会」～祈りと食卓～

受付：12時30分 開始：13時

フィリピン便り

貴島神学生から近況

教区の皆様おひさしぶりです。昨日、四年生たちの卒業式も終わりました。



うにと特別に配慮してくれました。タグレ枢機卿とコルテス司教との写真です。(三月二十四日)

KABAYAN SEKSIYON "Kung Paano Ko" - Ang Tunay na Sukatan ng Totoong Pananampalataya

May isa lamang batayan kung paano maituturing na totoo ang gating pananampalataya: ang katauhan ni Hesus na Panginoon natin.

Dalawang talatang binigkas ni Hesus sa Huling Hapunan ang magbibigay-linaw dito: "Isang bagong utos ang ibinibigay ko sa inyo: magmahalan kayo! Kung paano ko kayo minahal, gayon kayo magmahalan" (Jn 13:34, tgn 15:10, 15:12, 15:17).

Bumubuo ng isang diwa ang dalawang talatang ito. Ibinibigay ni Hesus ang utos niya ukol sa pagmamahal, at isinagawa niya ito sa paghuhugas ng mga paa ng kanyang mga alagad.

Kaya dapat natin mas palalilimin ang ating pananampalataya sa pag-aaral ng Banal na Kasulatan.

Katesismo sa "Taon ng Pananampalataya (Fr. Dino Orolfo)

会と催し (5月)

- 3日(土) 聖フィリポ 聖ヤコブ使徒
4日(日) 復活節第三主日
11日(日) 復活節第四主日
14日(水) 聖マチア使徒
17日(土) デイノー神父叙階記念(一九九八年)
18日(日) 復活節第五主日
19日(月) レンブートル会例会
20日(火) YOCAL学習会・教区本部・18時30分

祈りの意向

- 【フベナ】 聖ヨゼフの取り次ぎにより各家庭の絆が一層強まるように(1日~9日)
【祈祷の使徒会】 世界共通・メディア
日本の教会・安心した生活

キリシタンの歴史(24)

内村鑑三とキリスト教

一 明治期のキリスト者

明治・大正・昭和初期の時代に、キリスト信者になった人々には、文学者であった人々が多く見られます。国木田独步、島崎藤村(棄教)、有島武郎(内村門下)、正宗白鳥(内村門下)、小山内薫(新劇・内村門下)、内村静子、北村透谷などです。洗礼を受けてはいませんが、内村の門下であった志賀直哉、武者小路実篤などの白樺派の作家はキリスト教シンパと言えましょう。

キリスト者であり、足尾鉾毒事件で資本家に立ち向かった田中正造は、内村から聖書を牢獄で差し入れられ、気持ちにはキリスト者であったと言われています(参考資料 隅谷三喜男『近代日本の形成とキリスト教』、同『日本の社会思想―近代化とキリスト教』、荒畑寒村『寒村自伝』)。

溝辺教会主任司祭

明治から大正にかけての思想家の中にも多くのキリスト者が見られます。それは、キリスト教の教えが新しい日本国家を建設していくビジョン(指導原理、理想、理念)を与えていたからです。新生日本の明治国家の理念として、キリスト教を捉えたキリスト者思想家に「敬天愛人説」の提唱者・中村正直(敬字)、山路愛山、徳富蘇峰、新島襄、植村正久、内村鑑三、新渡戸稲造などがいました。

キリスト者となつた人々も沢山います。明治三十四年(一九〇一年)の社会主義政党的創立に参加した人のうち、大逆事件で死刑となつた幸徳秋水を除き、安部磯雄、片山潜、西川光二郎、河上清、木下尚江らは皆キリスト者であったのです。石川啄木も社会主義とキリスト教の両方に魅かれていました。

明治から大正にかけての思想家の中にも多くのキリスト者が見られます。それは、キリスト教の教えが新しい日本国家を建設していくビジョン(指導原理、理想、理念)を与えていたからです。新生日本の明治国家の理念として、キリスト教を捉えたキリスト者思想家に「敬天愛人説」の提唱者・中村正直(敬字)、山路愛山、徳富蘇峰、新島襄、植村正久、内村鑑三、新渡戸稲造などがいました。

二 内村の信仰の捉え方

内村と作家の島崎藤村の信仰の捉え方には好対照とさせるものがあります。文学者であった藤村には、人生の苦悩を宗教的理想によつて止揚させようとしたところがありません。しかし、理想を探究することによつて苦悩を究極的に解決することはできず、藤村は信仰

を棄ててしまうのです。代表作の一つ『新生』は信仰による救済を放棄した作品となつています(高坂・久山他著『近代日本とキリスト教―明治編』)。

「義とされるには、善をおこない、つぐないを果たすことによつてではなく、ただ、神のあわれみによる。キリストの十字架のいさおしによつてのみ、人は義とされ、救われる」というパウロのロマ書の核心に内村は行き着いたのです。内村は真理を求め、誠実・至誠の道、義を果たす「武士道」に接ぎ木されたキリスト教を神のあわれみによる救いのキリスト教へとジャンプ(飛躍)

では解決できないのです。無条件なる神のあわれみに依り頼み、まかせきることによつて人は救われ得るのです。宗教の究極が神のあわれみにゆだねられるところにある、ゆえんでしょう。傷つて人生の苦悩を負つた内村の魂を救つたもの、それは、全き神へのゆだねにありました。私たちが、そうではないでしょうか。信仰の核心は、まかせ切るところにあるのです。藤村や小山内薫、有島武郎が棄教していったのは、神のあわれみにまかせ切ることができなかつたからなのです。

有島は、苦悩を解決できず、自殺を選んでしまいました。内村の著作を読みキリスト教に近づきながら、太宰治は神のあわれみにまかせ切ることができず自殺してしまつたのです(全章を通じて、以下の書を参考としています。小原信『内村鑑三の生涯』P.H.1997年。松沢弘陽『日本の名著 三十八・内村鑑三』中央公論社 一九八四年。関根正雄『内村鑑三』清水書院 一九六七年。鈴木範久『内村鑑三』岩波書店 一九八四年)。

坂本 進

スト者となつています。慶応大学が、カトリックの神学校と協力関係にあること、また、プロテスタント・カトリックを問わず、慶応大学に多くのキリスト者がいることは広く知られています(参考資料 守部喜雅『聖書を読んだサムライたち』、山路愛山『前掲書』、花井等『国際人・新渡戸稲造―武士道とキリスト教』)。

文芸

短歌 鹿兒島純心 川上 和 春の風ヨハネパウロに聖列聖の喜びのこだま世界の空へ (信徒発見五十年に寄せて) 鴨池教会 前田 儀子 天仰ぎ声立て哭けど神のへにゆきて姿の見えぬ妹 底ももる悲しみうごく妹の墓石にセキレイは待つ 転勤の神父送りて船に乗る日本語の上達を祈るのみ

俳句 鹿兒島市 徳永ノブ子 淋しきや司祭転勤春うらら テープ引く波止場の別れ四月かな 年重ね手持ちぶさたの日永かな 鹿兒島純心 川上 和 花ふぶき旅立つ友を祝福し 司祭撞く花びら踏みミサの鐘 藤の下挨拶交し憩いの場

奄美市 林 常広 独学でラブミーテンダー弾けたぞと二年がかりのギターの音色

パン種

昭和二十二年(一九四七年)五月三日から、私たちは現行の憲法を守ってきました。この憲法の三本の柱とも言える基本理念は「民主主義」、「国際平和主義」、そして「主権在民」であることはご存知の通りです。ところが今、「日本国憲法」は大きな試練にさらされています。

憲法記念日に思う

特に、九条を中心として現行憲法の「改正」をしようとする動きがあります。ちょうど十年前に「九条の会」が日本国憲法九条の改正の動きに警鐘を鳴らし、改憲の企てを阻むための一人ひとりの努力を呼びかけたアピールを公表しました。そのアピールの中で、改憲の意図について、「日本をアメリカに従って『戦争をする国』に変えるところにあります。そ

のために、集団的自衛権の容認、自衛隊の海外派兵と武力の行使など、憲法上の拘束を事実上破ってきています。また、非核三原則や武器輸出の禁止などの重要施策を無きものにしてしまっています(後段略)と、警鐘を鳴らしました。確かに、多様な価値観を持った国民が互いに尊重し合いながら、共に生きてゆける成熟した豊かな社会を建設することは「民主主義」の原則です。しかし、今、「国のかたち」が大きく変えられつつある中で、福音を生き、証しするキリスト者として、何を大切にしなければならぬのかを自分の頭でしっかりと考える責任があると思います。「考える民(キリスト者)でこそ生きられる」のです。(玉里教会主任司祭・小隈憲士)

1泊2食付で2,500円(要予約・条件付)

あまみユースホテル

条件: ①信者、未信者は問いません。但し、週日のミサ(月曜日、木曜日早朝)に参列できる人 ②この広告の切り抜きを持参の人 奄美市名瀬知名瀬2380 電話・FAX0997(54)8969 稲

マリア山荘セミナー

西郷隆盛を学ぶ(第3回)

テーマ: 西郷隆盛とリーダーシップ 日 時: 6月29日(日) (1)記念ミサ(9時30分) (2)セミナー(11時~16時) 問合せ: TEL0995(58)2994